

型名 SB-76

型式の呼び	組み合わせ	型名
CHS-6	かま	CHC缶
	バーナー	SB-76
CH ₂ S-6	かま	CH ₂ C缶
	バーナー	SB-76

このたびは長府製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。



- この機器は、消費生活用製品安全法の『特定保守製品』に指定されています。
ご使用前に『所有者票』（製品に添付）を返送していただき、所有者登録を行ってください。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失されたときは、お買い求めの販売店、またはお近くの工場・支店・営業所にご連絡ください。
- 必ず高質の灯油（JIS1号灯油）を使用してください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

20760221 (K)

も く じ		ページ
ご使用の前に	特に注意していただきたいこと……	2
	各部の名称とはたらき	
	外観図……………	7
	リモコン……………	7
	使用前の準備	
	燃料……………	8
給油……………	8	
点火前の準備と確認……………	10	
運転のしかた	使用方法……………	11
	安全装置……………	12
	その他の装置……………	12
	使用上の注意……………	13
上手に使ってね	日常の点検・手入れ	
	点検・手入れのときの注意……………	14
	点検・手入れの 必要項目、時期、方法……………	14
	定期点検……………	15
	法定点検……………	15
故障かな？	故障・異常の見分けかたと処置方法	
	修理を依頼する前に……………	16
	運転ランプの点滅……………	16
	部品交換について……………	17
	仕様……………	17
	アフターサービス……………	18
据付け……………	19	
保証書……………	巻末	

特に注意していただきたいこと

- ご使用の前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示について次のような意味があります。

禁 止		ガソリン厳禁	注 意		高温注意	指 示		電源プラグを 抜くこと
		接触禁止			感電注意			アースを接続 すること
		分解禁止			一般的な警告 ・注意			必ず行うこと
		一般的な禁止						

ページ は参考になるページです。

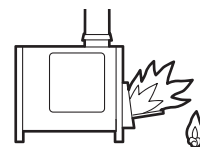
警告 (WARNING)

ガソリン厳禁



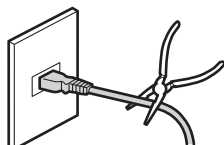
ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。

火災・やけどに注意



マキが燃えているときにバーナーを運転しないでください。焼却口ふたの隙間、空気調節口から炎があふれて、火災ややけどの原因になります。

電源コードを切断して延長しない



電源コードの届く範囲にコンセントがないときは、電力会社の指定工事店に依頼し、所定の電気配線をしてください。絶対に電源コードを切断して延長しないでください。火災や感電の原因になります。

バーナー運転中は反対側のバーナー口を開かない



バーナー運転中は反対側のバーナー口を開かないでください。バーナー口から炎があふれて、火災ややけどの原因になります。

⚠ 警告 (WARNING)

据付けや移動は販売店または据付業者が行うこと



お客様ご自身で据付けをされ、不備があると火災や感電の原因になります。

⚠ 注意 (CAUTION)

分解修理・改造の禁止

(火災・感電・
漏電の原因)



故障や破損したときは、使用しないでください。
不完全な修理や改造は危険です。

家庭用以外の使用禁止



この機器は家庭用です。家庭用以外に使用すると保証の対象外になります。

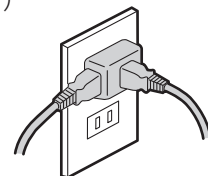
可燃物禁止



壁や周囲の可燃物から充分離して設置してください。(工事説明書参照)
機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。

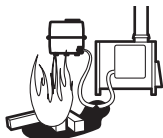
タコ足配線はしない

(火災・感電・漏電の原因)



他の電気器具とのタコ足配線はしないでください。

ゴム製送油管の使用禁止



必ず付属の金属製の送油管(銅管)を使用し、ゴム製送油管は絶対に使用しないでください。高温部に触れて火災の原因になります。

子どもを浴室で遊ばせたり、子どもだけで入浴させたりしない



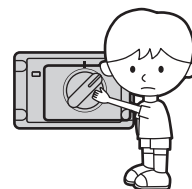
思わぬ事故の原因になります。

お風呂にもぐらない



思わぬ事故の原因になります。
特に小さなお子様には注意してください。

小さなお子様にはリモコンを触らせない

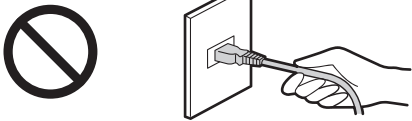


思わぬ事故の原因になります。

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意 (CAUTION)

電源コードを傷めない



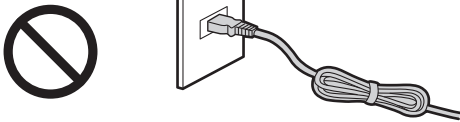
電源コードに無理な力を加えたり、物を載せたりしないでください。また、電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。火災や感電の原因になります。

電源プラグを抜いて停止させない



電源プラグを抜いて機器を停止させないでください。火災や故障の原因になります。必ずリモコンのタイマーつまみを「停止」に戻して停止させてください。

電源コードを束ねたまま使用しない



電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。火災や発熱の原因になります。

配線が焼却口や煙突などの高温部に接触しないこと



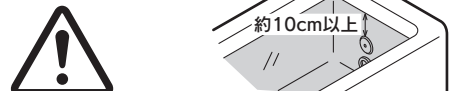
電源コードやリモコンの配線が焼却口や煙突などの高温部に接触していないことを確認してください。火災や故障の原因になります。

高温注意



入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確かめてください。また循環口の周囲は高温になりますので注意してください。やけどのおそれがあります。マキを使用してお湯を沸かしたときはバーナーで沸かしたときに比べ、お湯の温度が高くなる場合がありますので、必ずお湯の温度を確かめてから使用してください。

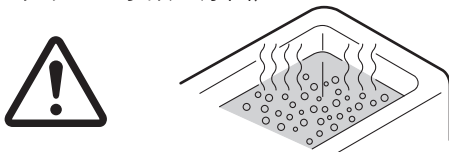
空だきに注意



浴そうに水が入っていることを確認してください。水が入っていないと火災の原因になります。空だき防止装置はバーナーの運転を停止するもので、マキを消火することはできません。マキを燃やすときは特に注意してください。必ず上側の循環口の上部から約10cm以上水を入れてください。

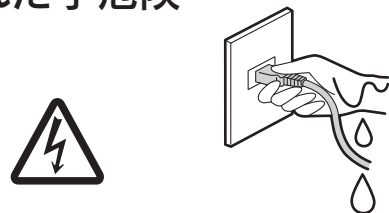
沸かしすぎに注意

(火災・やけど・事故の原因)



お湯の温度が高くなっても、リモコンのタイマーつまみが回っていると燃え続けますので、沸かしすぎに注意してください。

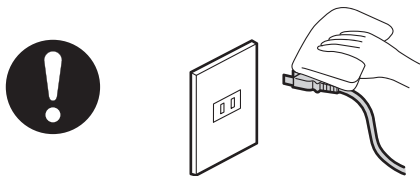
濡れた手危険



電源プラグを濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあり危険です。

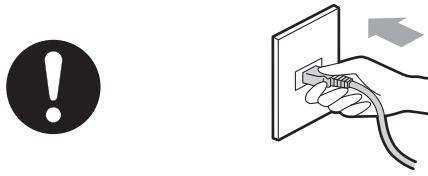
⚠ 注意 (CAUTION)

電源プラグのお手入れをする



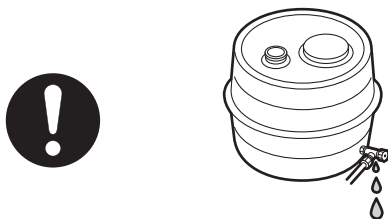
ときどきはリモコンのタイマーつまみを「停止」に戻してから電源プラグを抜き、ほこりを除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

電源プラグは確実に差し込む



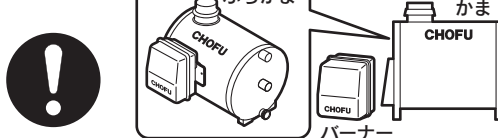
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグや緩んだコンセントは使用しないでください。火災の原因になります。

油漏れがないことを確認する (火災の原因)



機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れがないことを確認してください。

必ず正しい組み合わせで使用 する



必ずこの取扱説明書に記載している正しい組み合わせで使用してください。バーナーをはずして他社のかまにセットしたり、ふろ以外の目的に使用しないでください。火災や事故の原因になります。

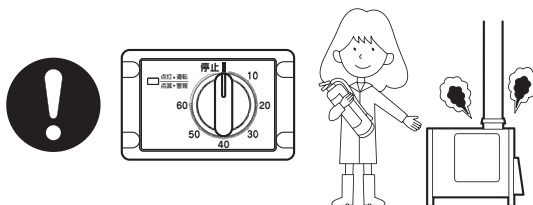
安全装置が作動したときは



安全装置が作動したときは、この取扱説明書に従って処置をしてください。**12ページ** 処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災や事故の原因になります。

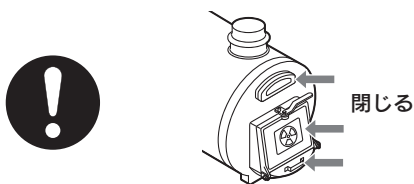
異常時、あわてずに消火

(火災の原因)



着火ミスや失火したときは必ず運転を停止してください。また使用中に停電したときも運転を停止し、万一異常を感じたり、緊急の場合はあわてずに消火してください。

バーナー運転時はふたを閉じる



バーナーを運転するときは、必ず掃除口ふた・焼却口ふた・灰出口ふた・空気調節口を閉じてください。火災ややけどの原因になります。

(リモコンのタイマーつまみを「停止」に戻しても消火しないときは、電源プラグを抜いてください。マキを燃やしているときは電源プラグを抜いても消火しません。)

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意 (CAUTION)

必ずアースをする



この機器はアースが必要です。アースが不完全な場合は、感電するおそれがあります。

純正部品を使用する



事故防止のため必ず当社純正部品を使用してください。

長期間使用しないときは電源プラグを抜く



長期間使用しないときは、バーナーの電源プラグを抜いてください。火災や予想しない事故の原因になります。

異常・故障時使用禁止

(事故の原因)



油漏れや臭い、ススの発生など異常や故障と思われるときは、使用しないでお買い求めの販売店にご連絡ください。

お願い (NOTICE)

1,000m以上の高地では使用しない (燃焼不良の原因)



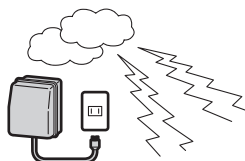
標高1,000mを超える場所では使用できません。

リモコンに水をかけない



リモコンに水をかけないでください。また、お子様がいたずらしないように注意してください。故障の原因になります。

落雷のおそれがあるときの処置



雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときは、すみやかにリモコンのタイマーつまみを「停止」に戻してから電源プラグをコンセントから抜いてください。雷がやんだ後は、電源プラグが濡れていないことを確認してコンセントに差し込んでください。

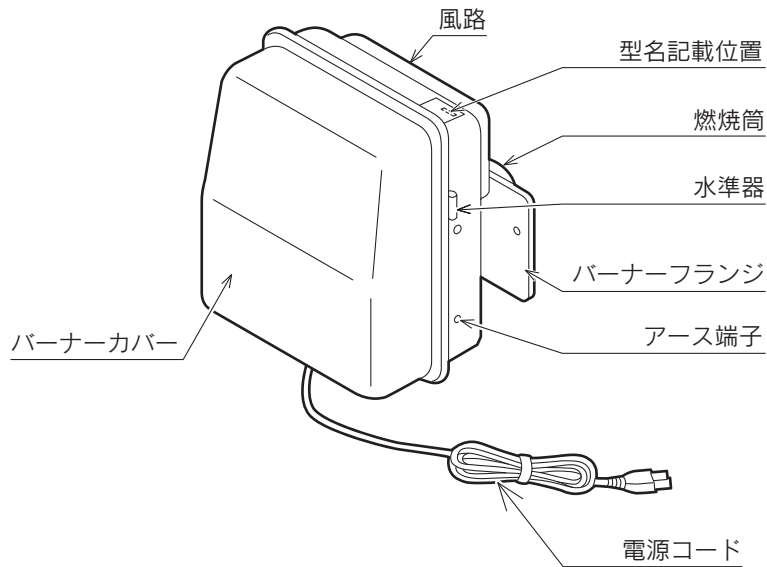
電気器具の近くに設置しない



テレビやラジオなどの近くに設置すると映像の乱れや雑音が入ることがあります。離して設置してください。

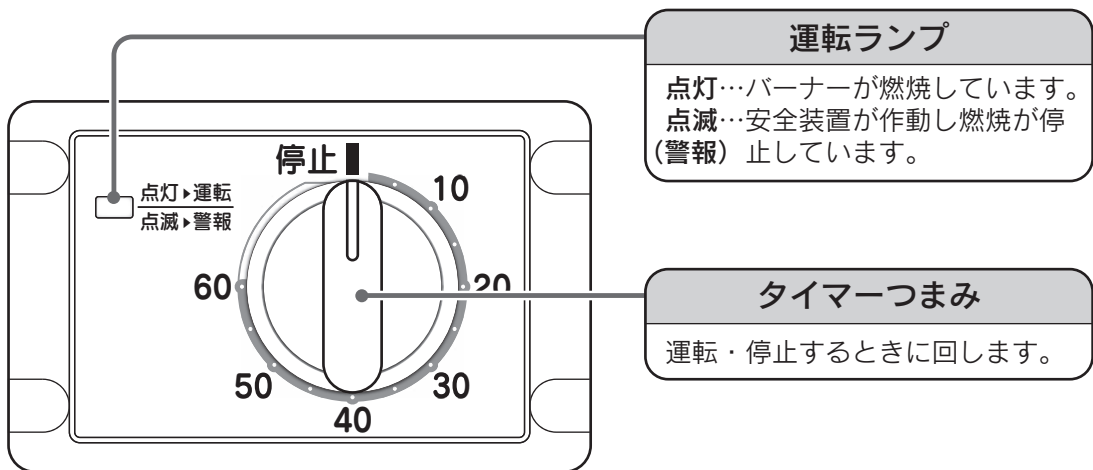
各部の名称とはたらき

外観図



使用前の
確認

リモコン〔防水形(TS-10)〕



使用前の準備

燃料

警告

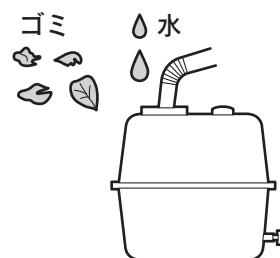
- ガソリン・ベンジン・シンナー・重油・軽油やその他のものが混入した灯油は火災や故障の原因になりますので、絶対に使用しないでください。
- 電源コードやリモコンコードが焼却口や煙突などの高温部に接触していないことを確認してください。火災や故障の原因になります。

- 燃料は灯油 (JIS1号灯油) を必ず使用してください。

給油

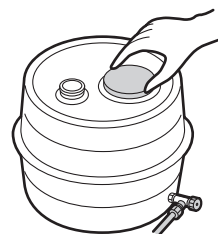
- 給油は必ず消火を確かめてから行ってください。

1 給油の際の注意



給油の際に水やゴミなどが入らないように特に注意してください。
水やゴミなどは燃焼不良やバーナーの寿命低下などの原因になります。

2 給油口ふたは確実に閉める



3 こぼれた灯油はふきとる



4 燃料切れをしたときは

注意

- 何度も空運転(電磁ポンプ内に灯油がない状態での運転)をすると、電磁ポンプの寿命が短くなり、性能低下の原因になります。
性能低下すると、ふろがま内に油がたまることで燃焼不良の原因となり、煙突から発煙し建物の壁などを汚すおそれがあります。

燃料切れをしたときは運転ランプが点滅してお知らせします。
油タンクに給油した後、上側の循環口の上部から約10cm以上水を入れ、リセットしてください。
水が少ないと「空だき防止装置」が作動し、リセットしても点火しないことがあります。
(リセットすることにより、電磁ポンプを空運転し送油経路の空気抜きを行います。)
2、3回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

■リセット(警報解除)の方法

リモコンのタイマーつまみを「停止」にし、電源プラグを抜いてから再度差し込みます。
リセットしても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
運転ランプが1回ずつ点滅を繰り返している場合(着火ミス・途中失火)は、約6回リセットを繰り返すと再点火防止機能がはたらき、リセットができなくなります。

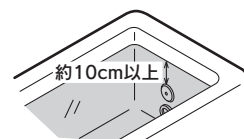
お知らせ

- 燃料切れをしたときは、送油経路の空気が抜けるまで振動音が出たり、点火せずに警報(運転ランプが点滅)になったりすることがありますが故障ではありません。

点火前の準備と確認

1 給水および水漏れの確認

1. 機器や接続部から水漏れしていないことを確認してください。
2. 浴そうの排水栓は水漏れのないようにしっかり閉めてください。
3. 浴そうの水位を確認してから運転してください。必ず上側の循環口の上部から約10cm以上水を入れてください。



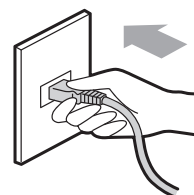
2 送油経路の点検

油タンクや送油管の接続部などから油漏れがないことを確認してください。



3 電源プラグの確認

電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



4 配線の確認

電源コードやリモコンコードが焼却口や煙突などの高温部に接触していないことを確認してください。
火災や故障の原因になります。

5 周囲の点検

機器本体・煙突・油タンクの上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。



使用方法

警告

- マキが燃えているときにバーナーを運転しないでください。
焼却口ふたの間隙や空気調節口から炎があふれて、火災ややけどの原因となります。
- 焼却口内に一度にたくさんのマキをつめ込まないでください。
不完全燃焼や煙突過熱の原因となります。
- 焼却口ふたからはみ出すものは絶対に燃やさないでください。特に長いマキなど焼却口ふたからはみ出すものは火がついたままこぼれることがあり大変危険です。

注意

- 運転する前に必ず上側の循環口の上部から約10cm以上水が入っていることを確認してください。
バーナーを運転していないときは、空だき防止装置が作動しませんので特に注意してください。
- バーナーを運転するときは、必ず掃除口ふた・焼却口ふた・灰出し口ふた・空気調節口を閉じてください。
- リモコンを2台接続した場合は、必ず一方のリモコンが停止した状態で使用してください。
両方のタイマーつまみを回すと、一方のリモコンが停止しても、もう一方のリモコンが停止するまで運転を続けます。
- リモコンを2台接続した場合に運転を停止するときは、タイマーつまみを回したリモコンのタイマーつまみを戻さないと停止できません。

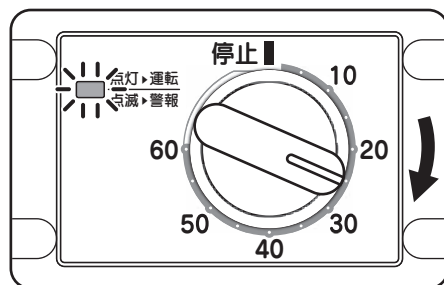
運転(点火)

タイマーつまみを合わせる

- リモコンのタイマーつまみをご希望の時間に合わせます。
運転ランプが点灯し、バーナーが運転を開始します。

お知らせ

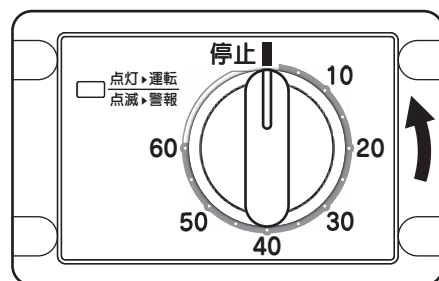
- リモコンのタイマーつまみを20分以内に合わせるときは、一度20分以上に回して戻しながら合わせてください。



停止(消火)

自動的に「停止」

- セットした時間が経過すると運転ランプが消灯し、自動的にバーナーが停止します。
- 途中で停止(消火)したいときはリモコンのタイマーつまみを「停止」に戻してください。
- マキを燃やしているときはタイマーつまみを「停止」に戻しても消火しません。



安全装置

安全装置	はたらき	装置が作動したあとは
対震自動消火装置 (感震器)	地震や強い振動、衝撃を受けたときに作動して自動停止します。	周囲の可燃物・機器の損傷・油漏れ・水漏れ・煙突のはずれなど異常がないことを確認して、リセットしてください。
燃焼制御装置 (制御基板)	バーナーが着火ミス・失火・異常燃焼したときに作動して自動停止します。	作動原因を処置してリセットしてください。
停電安全装置	使用中に停電したり、電源プラグが抜けたときに作動して自動停止します。	リモコンのタイマーつまみを「停止」にして、電源を確認しリセットしてください。
空だき防止装置	浴そうの水位が下がったときに作動して自動停止します。	上側の循環口の上部から約10cm以上水を入れてください。
過熱防止装置	空だきなどにより熱交換器の温度が異常に上昇した場合に作動して自動停止します。	電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。

■リセット(警報解除)の方法

リモコンのタイマーつまみを「停止」にし、電源プラグを抜いてから再度差し込みます。
リセットしても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

その他の装置

その他の装置	はたらき	装置が作動したあとは
電流ヒューズ (5A)	万一内部配線のショートなどで過電流が流れたときに、ヒューズが切れて自動停止します。	電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。

使用上の注意



注意

煙突に注意

- 燃焼中や消火直後の煙突は高温です。手など触れないように注意してください。やけどのおそれがあります。

高温注意

- 入浴するときは必ず手でお湯の温度を確認してください。また循環口の周囲は高温になりますので注意してください。やけどのおそれがあります。

安全装置が作動したときは

- 安全装置が作動したときは、この取扱説明書に従って処置をしてください。 **12ページ**
処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。
火災や事故の原因になります。

油切れに注意

- 油タンクを空にしないように注意してください。
何度も空運転すると、電磁ポンプの寿命が短くなります。

日常の点検・手入れを行う **14・15ページ**

入浴剤・洗剤に注意

- 温泉水・イオウ・酸・アルカリ・油分を含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因になりますので使用しないでください。

停電後の使用方法

- 一度電源が切れると再通電後は自動的に運転しません。
- リモコンのタイマーつまみを「停止」にしてください。
※「停止」になっていない状態で再通電すると、リモコンの運転ランプが6回ずつ点滅を繰り返し「停電安全装置」が作動しますので、リセットが必要になります。

地震などの被害があったとき

- リモコンのタイマーつまみを「停止」にしてから、電源プラグを抜いて機器の被害を確認し、お買い求めの販売店にご連絡ください。

長期間使用しないとき

- 運転を停止してから電源プラグを抜き、送油バルブを閉めてください。

日常の点検・手入れ

点検・手入れのときの注意

⚠ 注意

- 点検・手入れは必ず消火後、機器が冷えてから電源プラグを抜いて行ってください。
- 点検・手入れのときは金属部に充分注意してください。けがの原因になります。
- 点検・手入れのときは手袋などの保護具を着用してください。けがの原因になります。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常があるときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

点検・手入れの必要項目、時期、方法

毎日

周囲の可燃物



機器・煙突・油タンクの周囲に可燃物や、危険物がないことを確認してください。

油漏れ、油のたまり、油のにじみ



機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れ、油のたまり、油のにじみがないことを確認してください。

ノズル周辺の掃除

マキを燃やした後は、上側の循環口の上部から約10cm以上水が入っていることを確認して、バーナーを2～3分運転してください。
バーナーのノズル周辺のススを取除くことができます。

適時に

リモコン

水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因になります。

2～3日に1回以上

熱交換器の掃除

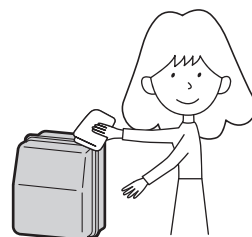
主にマキを燃やして使用する場合は、2～3日に1度はバーナーだけを使用してください。ふるがまの熱交換器内のススを取除くことができます。

1年に1回以上

油タンク

油タンク内にはゴミ・錆・水がたまりますので、お買い求めの販売店に点検を依頼してください。

ほこり



機器外面のほこりや汚れは、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。

定期点検

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要となります。機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
- 定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。(定期点検は有料です。)

法定点検

- この機器は、消費生活用製品安全法により点検期間に法定点検(有料)を受けていただくことが求められています。(製品の所有者などの責務：消安法第32条の14)
- この機器の設計標準使用期間8年の前後それぞれ1年間(製造後7年から9年)を法定点検時期と設定しています。ご登録いただいた所有者情報に基づき、法定点検期間の直前に弊社より点検通知を送付いたしますので、添付のはがき(所有者票)に必要事項をご記入のうえ、必ず返送してください。
- 詳しくは「特定保守製品についての説明書」をご覧ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法


修理を依頼する前に

●次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

現象	説明
リモコンのタイマーつまみを回しても火がつかない	油タンクに油があることを確認後、リセットしてください。 12ページ 浴そうの水が上側の循環口の上部から約10cm以上入っていることを確認してください。
リモコンのタイマーつまみが「停止」になっても燃焼している	リモコンを2台接続した場合は、両方のタイマーつまみを回すと一方のリモコンが停止しても、もう一方のリモコンが停止するまで運転を続けます。必ず一方のリモコンが停止した状態で使用してください。
沸きが悪くなった	ふろがまに湯あかがたまっているためです。 マキ焚兼用ふろがまの取扱説明書に従って掃除してください。
焼却口から煙が出るようになった	ふろがまの熱交換器を掃除してください。 14ページ

運転ランプの点滅

●運転ランプの点滅回数により作動原因を確認できます。

点滅回数	内容	確認・処置
1回ずつ点滅繰り返し	着火ミス 途中失火	油タンクに油があることを確認後、リセットしてください。何度もリセットを繰り返すと危険です。 2、3回リセットしても直らない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
2回ずつ点滅繰り返し	炎検出器異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
3回ずつ点滅繰り返し	再点火防止機能作動	
4回ずつ点滅繰り返し	対震自動消火装置作動	異常がないことを確認して、リセットしてください。
6回ずつ点滅繰り返し	停電安全装置作動	電源を確認し、リセットしてください。
7回ずつ点滅繰り返し	サブ基板異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
8回ずつ点滅繰り返し	リモコン異常	
9回ずつ点滅繰り返し	過熱防止装置作動	
2秒周期点滅	設計標準使用期間経過 (警告表示)	お早めに法定点検を受けてください。(※1) 運転ランプの点滅は電源プラグを入れ直した後、60秒間にリモコンのタイマーつまみを右(運転)に回し、「停止」に戻すことを3回以上行うことで一時的に消すことができます。 (1年後に再表示します) 連絡先：株式会社長府製作所  電話 0120-921-971 (通話料無料) 受付時間：(平日) 9:00~18:00 ※年末年始を除く

※1…法定点検の詳細は別紙の「特定保守製品についての説明書」を参照してください。

■警告表示について

運転ランプが点滅しても機器は使用できますが、すみやかに確認・処置を行ってください。

■リセット(警報解除)の方法

リモコンのタイマーつまみを「停止」にし、電源プラグを抜いてから再度差し込みます。
リセットしても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

部品交換について

部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店に
依頼してください

- 部品は必ず当社純正部品を使用してください。
- 故障したままで使用しないでください。
- 故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

仕 様

型 名	SB-76	
適 用 機 種	CHC缶	CH ₂ C缶
種 類	圧力噴霧式・屋内用半密閉式強制通気形・自然循環式	
点 火 方 式	高圧放電式	
使 用 燃 料	灯油 (JIS1号灯油)	
燃 料 消 費 量	26.7kW(2.60L/h)	
出 力	14.9kW(12,800kcal/h)	
湯 沸 効 率	55%	
外 形 寸 法	高さ275mm 幅250mm 奥行221mm	
質 量	5kg	
電 源 電 圧 及 び 周 波 数	100V 50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	点 火 時	67/62W
	燃 焼 時	67/62W
待 機 時 消 費 電 力	0.9W	
電 流 ヒ ュ ー ズ	5A	
安 全 装 置	対震自動消火装置・燃焼制御装置 停電安全装置・空だき防止装置・過熱防止装置	
付 属 品	リモコン一式・バーナー口パッキン・バーナーフランジパッキン ナット・バーナー取付フランジ・送油管 空だき防止装置・ニップル 取扱説明書(保証書付)・工事説明書・所有者票袋・油タンク(別梱包)	
別 売 部 品	リモコン・リモコンパイプセット・延長用リモコンコード	

故障かな？

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に16ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、もう一度確認してください。不具合があるときはお客様ご自身で修理せず、必ず電源プラグを抜いてからお買い求めの販売店にご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品名……………SBバーナー
2. 型名……………機器の上面に貼ってあるシールに記載されています。
SB-76 7ページ
3. お買い上げ年月日
4. 故障の状況……………できるだけ詳しく
5. ご住所、お名前、電話番号
6. 訪問ご希望日

保証・修理について

この機器には「保証書」がついています(巻末)

- 正常な使用状態において故障した場合は、保証書の規定に従って修理いたします。お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 家庭用のふる以外の特殊な使用方法での不具合につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 凍結や析出物(炭酸カルシウムなど)による故障の場合は、保証期間内でも有料になります。

補修用性能部品について

補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後
11年です

- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

据付け

据付工事は販売店に依頼する

- 据付けや移設工事はお買い求めの販売店、または据付業者に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付場所の選定および標準据付例

- 据付けについては、火災予防条例や電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、お買い求めの販売店または据付業者とよくご相談ください。
また、「標準据付例」については工事説明書を参照してください。

騒音防止について

- 設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。
騒音公害とならないよう充分配慮して設置場所を選定してください。

転居または機器を移設するとき

- 転居するときはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 移設はお買い求めの販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付け後の確認

- 据付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、工事説明書に記載されている通りに据付けられていることを確認してください。

8年経過した機器は必ず点検を受ける

- 点検後も引き続きこまめに点検をするか、早めに交換することをおすすめします。
交換時は送油管・煙突・油タンクも交換してください。

試運転 (試運転はお買い求めの販売店、または据付業者とご一緒に必ず行ってください。)

運転準備

準備内容(確認事項)	チェック
1.油タンクに灯油が入っており、送油経路の空気抜きができていますか。	
2.油タンクや送油管の接続部から油漏れはありませんか。	
3.送油管が逆U字型になっていませんか。	
4.上側の循環口の上部から約10cm以上水が入っていますか。	
5.機器や配管から水漏れはありませんか。	
6.リモコンは確実に接続されていますか。	
7.電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	

運転

1.運転開始

リモコンのタイマーつまみをご希望の時間にセットします。

●初期運転時の異常現象

運転開始時に電磁ポンプから「ピーピー」という音が出ますが、しばらくすると静かになり燃焼をはじめます。

燃焼しないときはもう一度送油経路の空気抜きを行ってください。 **9ページ**

●正常運転のめやす

煙突からススや煙が出ていないこと、また異音がしていないことを確認してください。

2.運転停止

セットした時間が経過すると自動的に停止します。

途中で停止する場合は、リモコンのタイマーつまみを「停止」の位置に戻してください。

お知らせ

- 試運転時は内部の防錆油が燃える(気化する)ため、煙や臭いが出ることがありますが、しばらく燃焼すると防錆油が燃える煙や臭いは出なくなります。

長府SBバーナー保証書(販売店様控)

型名	SB-76			
★製造番号	No.	保証期間	1年	
★お買い上げ日	年 月 日	★販売店	住所・店名	
★お客様	お名前		様	電話 ()
	ご住所			
	電話 ()			

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

-販売店様へお願い-

- (1)保証書(販売店様控)及び次のページの保証書(お客様控)の★印欄に必ず必要事項をご記入の上、保証書(販売店様控)は切り取り線より切り取って保管し、次のページの保証書(お客様控)は本取扱説明書とともにお客様にお渡しください。
※カーボン紙を差し込んで次のページに複写してください。
- (2)保証書(販売店様控)に記載したお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のため以外には使用しないでください。

修理メモ

長府SBバーナー保証書(お客様控)

本書は当製品に故障が発生した場合、お買い上げ日より向こう一年間、本書記載内容に従って、無料修理をお約束するものです。修理を依頼される場合は、お買い求めの販売店に必ず本書をご提示ください。

型名	SB-76			
★製造番号	No.	保証期間	1年	
★お買い上げ日	年 月 日	★販売店	住所・店名 電話 ()	
★お客様	お名前			様
	ご住所			
	電話 ()			

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当製品を無料で修理致します。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い求めの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い求めの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い求めの販売店に修理がご依頼できない場合には、裏表紙記載のフリーダイヤルへご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書の提示がない場合、または必要事項の記載がない場合、字句を書き換えられた場合は有料修理になります。

●次の場合は保証期間内でも有料修理になります。

- (1)住宅用途以外で使用した場合の不具合
- (2)使用者が適切な使用、維持管理等を行わなかったことに起因する不具合
- (3)一般家庭用以外に使用したことに起因する不具合
- (4)専門業者以外による修理、改造等に起因する不具合
- (5)弊社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解等に起因する不具合
- (6)建築躯体の変形等、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化、または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
- (7)海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- (8)動物や昆虫等の行為、及び植物の侵入等に起因する不具合
- (9)火災・爆発・凍結等の事故、台風・落雷・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異、または戦争・暴動等の破壊行為による不具合
- (10)消耗部品の消耗に起因する不具合
- (11)給水・給湯・ふろ・暖房配管等の錆や異物流入に起因する不具合
- (12)地下水・井戸水・温泉水・雨水等を給水したことに起因する不具合
- (13)公害による不具合
- (14)電気・水・燃料等の供給トラブルに起因する不具合
- (15)指定規格以外の電気・燃料・熱媒等を使用したことに起因する不具合

修理メモ

●お客様へ

- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めの販売店、または裏表紙記載のフリーダイヤルにお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

おぼえがき

まずはお買い求めの販売店にご連絡ください。


お買い上げ日	年	月	日
販売店名			
	電話番号		

●記入しておくとう修理などの依頼のときに便利です。

一般のお客様からのお問い合わせは、フリーダイヤルへ	 0120-925-339 携帯電話からは 0570-666-339 (通話料金がかかります)	お客様から取得いたしました個人情報は、お客様へのお問い合わせ対応を目的として利用し、適切に管理します。修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
---------------------------	--	--

※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

修理に関するお問い合わせ	24時間365日受付	商品に関するお問い合わせ	平日 8:00~19:00 土日祝 8:00~17:00
--------------	-------------------	--------------	---------------------------------

愛情点検 	長年ご使用のバーナーの点検を！	
	こんな症状はありませんか？ <ul style="list-style-type: none">●水漏れや油漏れがある。●煙が出たり、灯油の臭いがする。●運転中にこげくさい臭いがする。●異常な音や振動がする。●その他の異常や故障がある。	ご使用中止 <p>故障や事故防止のため、運転を停止して電源プラグを抜き、送油バルブと給水元栓を閉めて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。</p>

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所



本社 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1